



わかさ

議会だより

Vol. 43

2025年9月



串本小学校 1、2年生のみなさん

議長・副議長挨拶	P2
委員会の所属紹介	P3
議員の紹介	P4～P5
3月議会定例会報告	P6～P7
6月議会定例会報告	P8～P9
常任委員会の報告	P10～P11
一般質問	P12～P23
議会の動き・議長公務日誌	P24



議長・副議長あいさつ

令和7年5月の臨時会におきまして、議員各位のご推挙により串本町議会議長に就任いたしました。身に余る光栄ではございますが、その使命と責任の重大さを肝に銘じ、感謝の気持ちを忘れず、職務に邁進する所存でございます。

今後は議長としての職責を遂行すべく、議会の代表として全力を傾け、公正かつ円滑な議会運営に取り組み、串本町議会が町民の皆様が開かれた議会であり、活発な議会となる様、これまで以上に議会活動に精進していく所存であります。

一方、町政に目を向けますと、高速道路が開通間近であり、民間初のロケット射場（スペースポート紀伊）からロケット打上げの成功が期待されている中、好機のある環境にあるとは言いながら、人口減少・高齢化現象・人手（働き手）不足から発生する福祉・医療・教育・産業など数々の社会問題が山積しています。

そのような中、地方自治の本旨である二代表制の下、行政と議論を重ね、議会として英知を結集していく事が、重要と考えています。

元より浅学非才ではありますが、議会活動に議員活動に真面目に誠実、公平に全力で取り組んで参ります。

今後共、町民の皆様方のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



串本町議会議長 芝山 定史

平素から串本町議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

去る5月15日の臨時会において副議長に就任させていただきました。その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

今後は副議長の職務を遂行するとともに、議長の補佐役として、町政の推進及び議会の公正かつ円滑な運営に努めてまいります。

町政におきましては、古座消防署の上野山移転による防災・減災の対策の強化、少子高齢化、過疎対策等の課題が山積しています。

一方では、遅れておりました高速道路の開通が2年後との発表があり、また、火葬場の建設や、くしもと統合小学校の建設、ロケット産業の誘致など、今後のまちづくりをどのように進めていくのかが大事な時期になると考えます。これらの課題解決に向け、議会と執行部が共に知恵を出し合って取り組んでいかなければなりません。

町民の皆様には、議会に対しまして、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のあいさつとさせていただきます。



串本町議会副議長 島野 靖

常任委員会

総務産業建設常任委員会 (定数6名)

- ◎ 吉村 聡一郎
- 太田 徹
- ・ 水口 崇
- ・ 沼谷 美次
- ・ 芝山 定史
- ・ 鈴木 幸夫

文教厚生常任委員会 (定数6名)

- ◎ 仲江 孝丸
- 北地 稔
- ・ 橋爪 和雄
- ・ 角 将範
- ・ 島野 靖
- ・ 立野 仁徳

議会運営委員会

(定数7名)

- ◎ 橋爪 和雄
- 沼谷 美次
- ・ 島野 靖
- ・ 吉村 聡一郎
- ・ 北地 稔
- ・ 太田 徹
- ・ 仲江 孝丸

特別委員会

議会広報広聴特別委員会 (定数6名)

- ◎ 吉村 聡一郎
- 橋爪 和雄
- ・ 角 将範
- ・ 太田 徹
- ・ 沼谷 美次
- ・ 立野 仁徳

各委員会・一部事務組合 所属議員

令和7年第2回臨時会及び第2回定例会にて設置・選挙されました各委員会委員と一部事務組合所属議員について、ご紹介します。



串本町古座川町衛生施設 事務組合議会議員

(定数6名)

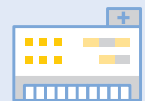
- ・ 橋爪 和雄
- ・ 角 将範
- ・ 島野 靖
- ・ 吉村 聡一郎
- ・ 沼谷 美次
- ・ 鈴木 幸夫



和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員

(定数1名)

- ・ 仲江 孝丸



紀南環境広域施設組合議会議員

(定数2名)

- ・ 仲江 孝丸
- ・ 北地 稔





みずぐち たかし
水口 崇

旧串本町から現在10期目
(66歳)

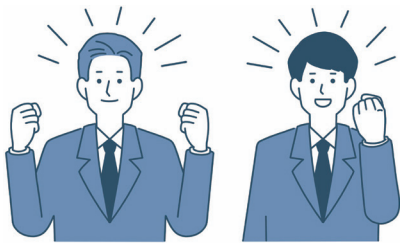
『政治の基本は困っている人に光を当てる』
モットーは『能書きより実行』常に自ら行動を起こす事が、議員として町民に頼りにされ負託にも応える事が出来ます。この四年間も行動派議員として取り組んでまいります。
趣味はDIY(元ホームセンター店長)とバイクいじりで、NPO法人和歌山レスキューバイク隊理事(全国組織の災害救援隊)災害時には全国の災害現場に出動しています。



はしづめ かずお
橋爪 和雄

皆様のお力添えを頂き串本町議会議員を旧古座町から務めさせていただいています。今回の選挙で特に気付いたことは、空き家(危険家屋)が多く人口減少が予想以上に進んでいる事でした。この4年間も人口減少や空き家対策に取り組みながら雇用促進につながる産業の振興を考えていきたい。教育は人づくり、町づくり、国づくり、未来を見据えた教育を目指したい。串本町民は家族であり、1人ひとりが助け合い、手をつなぎあえる町づくりを目指し、赤ちゃんから高齢者までが「住んで良かった串本町」と言える笑顔いっぱいの町づくりを考えたい。

議員の紹介



かど まさのり
角 将範

47歳町議初当選。
議員歴16年。串本町潮岬出身。
名古屋商科大学商学部卒業。
ボランティア活動：潮岬少年剣道クラブ
指導歴23年。座右の銘は「明鏡止水」
新議員としての決意「ただ一筋町民のための政治」
・前議員時代の取組と実績
①旧串本町の小学校統合の実現
②旧串本町の町職員の違法な手当の改善
③田原ごみ焼却場建設費の削減(予算40億から8億7千万)
④新串本病院建設費の削減(予算40億から17億)
⑤串本病院の問題の改善



きたじ みのる
北地 稔

先の町議会議員選挙におきまして、皆さまからご信任を賜り、二期目の議席をお預かりしました。心より感謝申し上げます。
1956年10月13日生(68歳)
1975年 和歌山県立古座高等学校卒業
2018年 串本町消防本部消防長 退職
退職後は町の産業課 商工観光グループに勤務し、観光振興や地域支援など行ってきました。行政での長年の経験を生かし、防災体制の強化や地域福祉・医療・産業振興などの充実に努め、生活に直結する町づくりに全力で取り組みますので、よろしくお願いいたします。



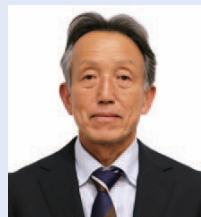
よしむら そういちろう
吉村 聡一郎

町議会議員として、今期で3期目の職責を担うことになりました。私には4つの施策の柱があります。
①当たり前のことを当たり前に行う行政
・現役世代に寄り添います
②串本町の内需拡大
・官民連携の推進
③愛町心・愛国心の育成教育
・串本文化の伝承を発信
④若者が根付くUターンの町づくり
・出会い、結婚のサポート
串本のためにブレない覚悟で取り組みます。



なかえ たかまる
仲江 孝丸

平和の問題、とりわけ戦争遺跡の保存と活用そして第5福竜丸建造の歴史。熊野古道大辺路の整備と活用。ジオパークの普及啓発。いずれも議会の中で私が一番多く取り上げてきました。地震津波に関しては連動型地震と南海トラフの巨大地震が混同されて宣伝されていることに関し、防災士の立場から正しい啓発を町に求めてきました。介護保険や国保の値上げに対しても支払う側の立場から厳しい指摘を行ってきました。日々の活動はホームページでご覧ください。
(古座民報) <http://kozaminpou.o.oo7.jp/>



おおた とおる
太田 徹

1961年8月13日生(63歳)
昭和59年4月～令和5年3月
防衛技官 航空自衛隊串本分屯基地勤務。
4月の選挙において初当選させていただき、重責を切実に感じています。故郷串本町で生活を送り、更に郷土愛が大きくなり、串本町に貢献したい思いが膨らみました。町民の皆様が「串本町ええとこ」と誇れる町を目標に、人口減少に伴う問題やそのことに関連する問題など、また、その他の課題における政策に努めて参ります。
よろしくお願い申し上げます。



ぬまたに よしつぐ
沼谷 美次

このたび、4月の串本町議会議員選挙におきまして、議員最年長で当選させていただきました。これも皆様方の温かい御支援のおかげだと深く感謝しています。与えられた任期中につきましては、引き続き一生懸命
「福祉」就学前の発達支援が必要な子どもたちの対策、ひきこもり対策、児童虐待等
「教育」児童生徒のいじめ、いじり、不登校問題
「防災」住民の高台移転のための高台造成等に取り組んでまいりますので、何卒今後とも御指導御鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



本年4月の串本町議会議員選挙により、新議員3名を含む12名での議会が始まりました。

各議員の自己紹介、今後を含めた議員活動の取組等をご紹介します。

議長、副議長の紹介は2ページをご覧ください。



すずき さちお
鈴木 幸夫

このたび4期目の議員として再び町政に関わることとなり、身の引き締まる思いです。これまでの経験を活かしつつ「初心忘るべからず」精神を大切に、町の活性化と次の世代が住みよい豊かな社会の実現を目指して活動してまいります。働く場の確保をはじめ、福祉・医療の充実、防災、教育などの課題にしっかり取り組み、町民の皆さまの声を大切に、誰もが安心して暮らせるまちづくりに尽力してまいります。今後ともご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。



たての まさのり
立野 仁徳

1981年3月31日生(44歳)
「一番弱い人が見捨てられる社会は、誰もが見捨てられる社会」
政治は弱い立場の人の為にあるということを自らの政治理念の根幹に据え、小さな声を大きく轟かせる拡声器となり、任期に努めて参ります。我が子の育つ串本町が未来に渡り希望を描けるよう、諸々の問題の一つひとつ向き合い、丁寧に解決策を見出し、確実にかたちを成すよう鋭意取り組みます。自然豊かで人の温かい串本町、日本一住み心地の良い町を目指し活動します。



第1回定例会 (3月)

第1回定例会 (3/5~19)	
人 事	2 件
報 告	1 件
条 例	14 件
補正予算 (令和6年度)	9 件
当初予算 (令和7年度)	15 件
そ の 他	6 件
発 議 (条例他)	3 件

※追加議案を含む

令和7年度当初予算を議決

一般会計予算額

124億6,819万8千円

主 な 歳 入

■ 地方交付税	48億円
■ 国や県の支出金	15億2,350万円
■ 町税	14億8,587万円
■ その他財産収入など	17億1,992万円



主 な 歳 出

■ 民生費	福祉サービスや医療費、こども園など 社会生活の保障に関するもの	28億9,699万円
■ 総務費	全般的な管理事務、町税や選挙などに関するもの	22億3,170万円
■ 衛生費	予防接種や健康診断などの保健関係や ごみ処理などに関するもの	15億3,142万円
■ 教育費	小中学校の運営や、統合小学校の建設 図書館の管理などの教育に関するもの	21億4,858万円

学童保育施設

学童保育事業費6,308万2千円を可決

1月末に新しい潮岬学童保育所が完成し、令和7年4月1日から潮岬小学校と出雲小学校の両校の児童が使用することとなりました。

これにより、町内の学童保育施設は串本・錦富・潮岬・古座の4か所となりました。



带状疱疹予防接種助成費用

带状疱疹定期接種化に伴う助成費用651万2千円を可決

带状疱疹の予防接種が定期接種化されたことに伴い、串本町に住民票のある方で、下記の①～③に該当する方は、1回につき2,000円（生ワクチン）または4,000円（組換えワクチン）の自己負担で予防接種が受けられます。

対象者



- ①令和7年度内に65歳になる方
- ②60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害があり、身体障害者手帳1級をお持ちの方
- ③令和7年度内に、70、75、80、85、90、95、100歳になる方

※100歳以上の方は、令和7年度に限り全員対象

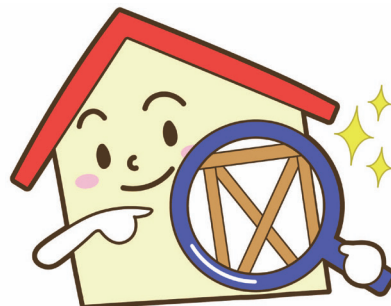
※対象者には、案内が送られます。

住宅耐震化促進事業

耐震ベッド・耐震シェルター設置工事費補助金133万円、住宅耐震改修費補助金（耐震補強設計改修分）1,500万円を可決

家屋倒壊から命や財産を守るとともに、津波からの避難時間を少しでも長く確保するために、耐震改修や、耐震ベッド・耐震シェルターに補助金を設けています。

耐震ベッド・耐震シェルター設置費の補助金は3分の2（上限26万6千円）、住宅耐震診断、耐震改修については、対象建物の面積を200㎡から400㎡に拡充し、補助金の上限を150万円に引き上げています。





第2回定例会 (6月)

第2回定例会
(6/10~20)

人 事	7件
報 告	1件
条 例	4件
補正予算	8件
請 願	1件
陳 情	1件
そ の 他	5件
発 議	1件

※追加議案を含む

6月議会是一般会計補正予算 5億6,398万5千円を可決

歳入歳出予算総額130億5,112万7千円

主 な 歳 入

■ 町債	過疎対策事業債	2億3,110万円
■ 繰入金	財政調整基金繰入金	1億1,213万円
■ 国庫支出金	新しい地方経済・生活環境創生交付金	2,444万円
	空き家対策総合支援事業補助金	2,326万円
	物価高騰対応重点支援給付金支給事業費補助金	2,042万円
■ 寄附金	まち・ひと・しごと創生推進事業寄附金	1,000万円

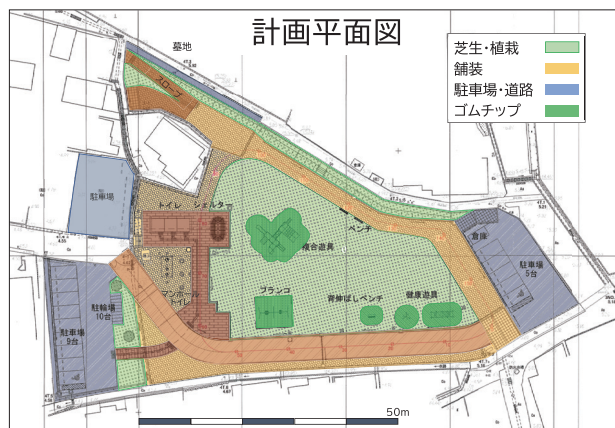
主 な 歳 出

■ 総務費	旧須江小学校解体工事	4,993万円
■ 民生費	旧くしもとこども園跡地公園整備事業	1億6,596万円
■ 衛生費	病院事業会計繰出金 医療介護連携事業	4,888万円
	ペットボトル減容機更新工事	3,235万円
■ 農林水産業費	動鳴気漁港機能保全工事	1,094万円
■ 土木費	町単独道路新設改良工事	7,500万円
	リバーハイツ古座C棟長寿命化工事	3,498万円
	道路維持経費	1,816万円
■ 消防費	新古座消防署庁舎建設事業	2,671万円
■ 教育費	雨天練習場照明改修工事	2,906万円

旧くしもとこども園跡地公園整備事業

旧くしもとこども園さくら園舎の跡地利用として、公園整備事業 1 億 6,595 万 9 千円を予算計上。

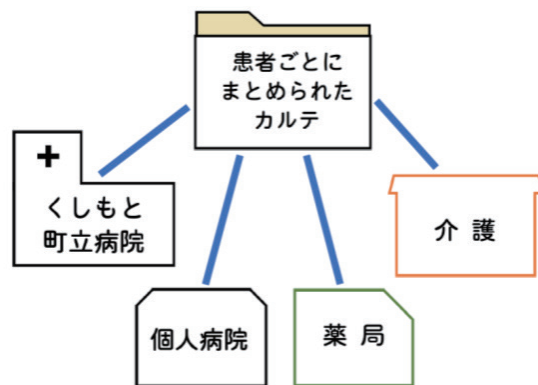
当該公園予定地については墓地に隣接しており、以前より墓地利用者からの駐車場やトイレ設置に関する要望も多く、また利用者の健康促進にもつながる健康遊具を設置することで子供から大人まで多世代での交流、健康促進を目指すもの。



医療介護連携事業

限られた医療・介護リソースでより適切な診察、介護が求められる中、デジタルネットワークでの効率的な連携基盤の構築により、「1 施設・1 カルテ（患者）」から「1 地域・1 カルテ（患者）」という“共通患者カルテ”へと移行することができる。

他院での処置歴が確認できることから、より切れ目がなく質の高い地域医療介護連携の実現と、医療費の抑制を目指すもので、4,888 万 4 千円を予算計上。



自治功労者表彰

令和 7 年 5 月 14 日に行われました第 77 回和歌山県町村議会議長会定期総会において、鈴木議員が町村議会議員として 11 年以上在職したとして、自治功労者表彰を受賞されました。

6 月定例会において、議長から鈴木議員への表彰状の伝達が行われました。



総務産業建設常任委員会

メンバーも新たに、積極的に 町の課題に取り組んで成果を出す

我々総務産業建設常任委員会メンバーは、今後取り組む課題について、現状を把握したうえで資料を集め、現地調査に向かい、関係者の意見を聞いて、これらの課題を広く深く調査研究していきます。

そして、串本町の発展のために行政執行部に提言していき、所管事務調査の成果として、議案を提出できるような活動を展開していきたいと考えています。

継続調査項目

- (1) 空き家対策について
- (2) ロケット関連について
- (3) 高速道路について
- (4) 防災対策について
- (5) 高台造成について
- (6) PPP、PFIについて
- (7) ライドシェア、コミュニティバス運行について
- (8) 県外研修について
- (9) 委員会への付託事項について
- (10) その他所管事項について



サンゴ台橋脚（紀南河川国道事務所提供）



宇宙ふれあいホール Sora-Miru

文教厚生常任委員会

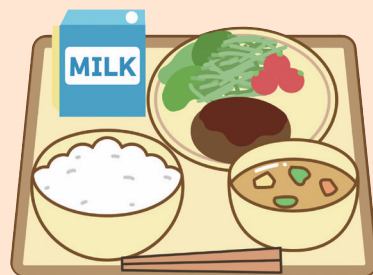
串本町議会では本会議における最終的な判断を下す前に、きめ細かに案件を調査する機関として、政策分野別の審議、特別なテーマを審議するために、二つの常任委員会が設置されています。

そのうちの教育一般、社会福祉、環境衛生、国民健康保険、介護保険及び病院に関する事項を審議するのが文教厚生常任委員会です。

常任委員会には調査権と審査権があり、定例議会の会期中に開催するのが原則ですが、閉会中の継続調査の承認を受けることにより、閉会中も開催することができます。

6月議会での委員会

住民から出された請願や陳情は委員会付託が原則です。社会福祉協議会から「串本町社会福祉協議会の存続に伴う補助金に関する要望書について」の要望が出されたので福祉課の担当職員を招致して審査を行いました。すぐに結論が出せる内容ではないので、継続調査の扱いとして、閉会中に要望者を招致して審議することとしました。続いて学校給食米の現状についてと電子黒板の現状について、教育委員会の担当職員を招致して審査を行いました。



今後の活動の方向

常任委員会はややもすれば定例議会前の当局提案の議案に関するガス抜きの役割を果たしてきました。執行部からの議案提案を待つことなく、所管事務の課題や問題点を日常から把握して、所管事務調査の成果として委員会として議案を提出できるような活動を展開していきたいと考えています。



一般質問

第1回定例会(3月)及び第2回定例会(6月)に行った一般質問の内容をお届けします。

一般質問では、町が行う取り組み内容や問題点に関し、幅広く質問することができます。

傍聴人数

3月議会 **57**人

6月議会 **60**人

記事の内容は、質問議員の責任において、議員自身が作成したものです。



ページ	見出し	質問議員
13	ロケット観光への観光税導入で地域貢献を	水口 崇
14	田並中間処理施設の延長使用について	角 将 範
15	感動の町 串本。オール串本で話せる場を	吉村 聡一郎
16	災害に強いまちをつくることが最優先課題	北 地 稔
17	インフラ長寿命化基本計画とICT教育について	太 田 徹
18	地震と津波を正しく恐れるために	仲 江 孝 丸
19	統合小学校に関西万博の木材利用について	沼 谷 美 次
20	住民ニーズをしっかりと汲み取った施策を	立 野 仁 徳
21	当町の財務内容を正しく把握するために	角 寛(前議員)
22	子供が可哀想だから、学区制を廃止すべき	清水健太郎(前議員)
23	災害時のペット同行避難ほか防災対策について	長 脊 守(前議員)

各議員のページにある二次元コード(QRコード)を読み取ることで、その時の一般質問の動画映像を御視聴いただけます。



ロケット観光への観光税導入で 地域貢献を

企画課長 今後見学者は減る 導入は時期尚早



水口 崇



3月議会



6月議会

**健康寿命ワースト
ワンからの脱却**

●3月議会
●6月議会

質問 行政の最大の目的

は、住民の命を守ることである。串本町は県下一不健康な町である。地震・津波等は自然災害であるが、脳卒中・循環器病対策基本法に取り組んでいない串本町は人災である。一月より脳ドックは実施したが心臓ドックは未実施。
带状疱疹（脳・心筋梗塞のリスク大）ワクチン

接種も、多くの市町村で（大多数50歳から）取り組まれていたが、取り組まない。本年度から国が実施で、それに乗っかり実施では遅い。不幸な町である。

答弁（住民課長） 町外での心臓ドックは考えていない。

答弁（町長） ワクチンは、交付税措置がなかったのとお金のことを考えて実施しなかった。

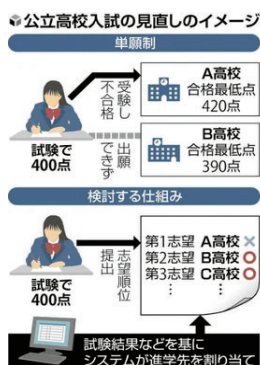
**使う町から稼ぐ町に
（チャンスを生かす）**

質問 ロケット観光は短

時間集中で客単価が低い。リスクも大きい。地元住民生活にも影響も懸念される。多くの観光客が民家の中を会場に。大船渡市のような12日間の山林火災の心配もある（初号

機では火災が発生）ロケット関連の観光税を制定し、ご協力頂いている地元田原地区への環境整備等のメリットもたすべきである。

答弁（企画課長） 年間20機打上げになるとロケット観光客は少なくなる。観光税は時期尚早である。



公立高校の併願制

質問 串本町にとっては

良い事ではないが、子供達にはメリットがある。今定職につかない、つけない若者が多くなっている。貧しさから若者がオレオレ詐欺やトクリュウ

犯罪に加担。和歌山県は若年層、無就業比率全国2位。串本町も多い。

串本町は教育環境があまりよくない（学資保険無加入・県立中学校無・通学費の助成無・万博への不参加・子育て住宅無他）学区制の廃止で串高への生徒が激減さらに併願制が実施されると串高の存続にも関わる。出生数も激減2023年度（串本38名・古座川0名）串本古座高校に取り組んでいる地域協議会での協議は。

答弁（教育次長） 地域協

議会ではまだ協議はしていない。

答弁（町長） 全国募集を

スタート。宇宙探求コース。田辺市他のように通学費補助、下宿費補助を出す串本古座高校の存続が厳しくなってくる。

田並中間処理施設の延長 使用について

住民課長 田並区に10年延長させていただくことを申出しています



角 将 範



6月議会

● 6月議会

私は今回6月の一般質問において、町当局に対し4つの質問を通告しました。

- ①串本町リサイクルセンター（田並区）町が平成26年7月に田並区と交わした協定書と要望書問題について
- ②町長、副町長、教育長、病院事業管理者の高額な報酬の改善について
- ③串本町教育行政について

④串本町細田の踏切の改修について

田並区のリサイクルセンター建設に至るまでの、町の最終処分場（田並）のさまざまな管理について

質問 管理型の施設なのに、町の不法な埋立によって大量の雨水が海に流れ込んで、漁業者からダイオキシンの海水濃度が高いという苦情があつて、田嶋町長の時に約6000万円の税金を使って改修したことについて。

答弁（町長） 協定を結んだのが15年前でありますから、それ以前の話になると思います。ダイオキシン問題が出てから、埋立地に焼却灰は入れない

でということ、現在三重県の伊賀市の方にお金を出して持って行っています。

質問 当時、埋立処分場の改修するのに約6000万円のお金が使われたことを覚えてないのですか。

答弁（町長） すみません。6000万円の使い道っていうのは、何に使ったというお話でしょうか。

質問 たった10年前の事なのに覚えていないというのはいけません。当時の事を忘れていたというより、聞いてなかったのですか。

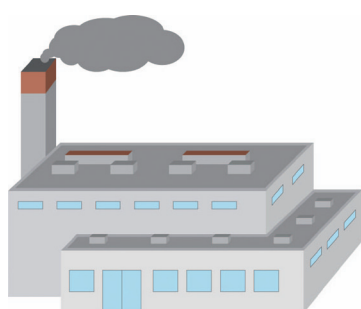
答弁（町長） それは20年くらい前の話だと思います。私が町長時代に、地元からの指摘を受けて、そこらはちゃんと整備さ

せていただきました。

質問 田並の中間処理施設の延長使用について、早急に誠意をもって話し合ってください。

答弁（住民課長） 特に管理委員会等の話し合いはしておりませんので、今現在田並区に10年延長させていただくことを申出しております。

〈その他〉 一般質問②④につきましては、議会だよりの紙面が限られているため書けませんでした。



感動の町 串本。 オール串本で話せる場を

町 長 共に頑張って串本を発展させていきたい



吉村聡一郎



3月議会



6月議会

総合戦略の総括

● 3月議会

質問 障がい者の一般就

労を町の福祉として何と
かつなげてもらえないか。

答弁（福祉課長）新しい

取組として、令和7年度
から就労選択支援を始め
ていきます。就労アセス
メントを活用して本人の
希望、就労、能力や適性
等に合った選択を支援し
ていくサービスを開始し、
しっかり繋いでいきたい
と思っています。

質問 目指すべき将来人

口について、町長の未来
感を教えてください。

答弁（町長）人口減少を

緩やかにする一点の光が、
ロケット産業ではないか
と思っています。例えば、
工場が来るとなれば関連
企業が来る。ITの関係
企業も必ず来ると。高速
開通が後押しになり、利
便性が向上し、この地域
に産業が興るとするのは、



町の大きな武器になりま
す。これからの串本町の
将来を十分に分析しなが
ら、町の発展のために職
員一丸となって頑張っ
てくれています。

〈その他〉地域医療・保
健・福祉の充実、高齢化
社会への対応、出会い・
結婚支援、将来人口に
ついて詳しく質問しまし
た。

● 6月議会

官の役割

質問 観光、商工、農業、

漁業、行政、議会など、
オール串本で感動のまち
串本にするために話す場
を設けませんか。

答弁（副町長）オール串

本でやっていかなければ
いけない部分はたくさん
あると思います。今後ま
た検討させていただきた
い。

答弁（町長）観光、商工

に力をつけていただき、
熱い情熱で共に頑張っ
て串本を発展させていき
たい。

〈その他〉官民連携事業、
観光振興について質問し
ました。



災害に強いまちをつくることが 最優先課題

町 長 事前復興に今まで取組を進めてきた



北 地 稔



3月議会

●3月議会

質問 何よりも大切なのは町民の命を守ること、

災害に強いまちをつくる
ことが最優先課題である。
地域の住民を守る職員、
そして拠点となる公共施設が被災すれば町民を守れないが、公共施設の高台移転計画への思いと取り組みについて。

答弁（町長） 事前復興ということで、今までいろいろな取り組みを進めてきた。今から30年前に阪

神淡路大震災が起こり、

その後14年前に東日本大震災が起こったということ

で、いろいろな先生方のご意見を聞く中で、串

本町の公共施設はあまりにも浸水域であり、南海トラフの巨大地震等が起こったときには大きな被害を受ける、この施設が

崩壊・倒壊すれば、復興どころか復旧もない、そういうったご意見を頂いた

中で復興が即座にできるような取組を進めてきた。

質問 今後どのような公共施設の高台移転を計画しているか。

答弁（町長） 現在、上野山に建設中である新古座消防署を高台移転している。

そして子供たちの安全

・安心を守る統合小学校、もう一つは火葬場も早く高台に移転をしたい。

また、住民の皆さん方が高台を望むのであれば、

そういったスペースも確保していく必要があると思う、そして皆さん方が

今、住まわれている住宅の耐震補強等にも今まで

以上に力を入れたい。

質問 学童保育施設の図書について施設によって

ばらつきがあり、子供たちの読書環境が十分に整備されていない、図書の

充実に向けた対応策について。

答弁（こども未来課長） 足りていないところは

各施設の運営の方と相談し、必要な本があれば、

こども未来課で対応します。

す。

質問 学童保育施設への自動車文庫活用について

答弁（教育次長） 自動車文庫の活用については以前ご質問いただいております、今年度、潮岬の学童保育所と串本学童保育所へ新たに毎月1回、木曜日と金曜日に計画したいと考えています。

古座の学童保育所は学童保育所の駐車場で実施できるように場所変更したいと考えています。

移動図書館



インフラ長寿命化基本計画とICT教育について

教育長 正しい情報活用能力を育て子供たちの可能性を広げたい



太田 徹



6月議会

●6月議会

質問 橋梁及び道路の補修状況について。

答弁（建設課長） 町が管理する道路構造物は、橋梁190橋、トンネル2本を管理しています。5年に一度の法定点検を実施し、段階評価を行い補修の緊急性を判定しています。道路については、職員が巡回点検を行い、また、住民等の連絡により異常が確認された場合は、速やかに補修を行います。

ています。

質問 町民の生活に密接する水道施設における有収率について（有収率：上水道から送り出す給水量に対して水道料金として計上される有収水量の割合であり、大きいほど経費の削減が見込める。）

答弁（水道課長） 令和4年68%、令和5年66%、令和6年60%と低下している状況です。



質問 有収率低下の要因は、管路の老朽化によるものか。

答弁（水道課長） 管路の老朽化、施工条件などの

要因があります。埋設管の漏水は、発見が困難ですが、漏水調査会社への委託など、また、設備の不具合個所の点検強化と補修を推進し行い有収率向上に努めて参ります。

質問 中学校の部活動の地域活動型への移行について、「スポーツへ取組む思いを大事にする」スポーツ振興を含めた環境整備のあり方について。

答弁（教育次長） 令和5年度より各中学校の生徒がサンナンタングランドにて合同練習を実施しており、今後、協議会を立上げ更なる検討を行います。

質問 ふるさと教育の推進と成果について。

答弁（教育次長） 農作業、

地域の祭の体験学習を通じて、地域の良さを知り地域に対して貢献したい考えを持つようになってきています。

質問 ICT教育及びデジタル教科書における教育方針について。

答弁（教育長） 情報活用能力を育てることが大きな目的であり、偏った使用方法には十分に配慮を行い、子供たちの可能性を広げるための大きな役割を果たす手段と考えています。



地震と津波を 正しく恐れるために

総務課長 巨大地震と連動型の違いを知っていただく



仲江 孝丸



3月議会



6月議会

● 3月議会
● 6月議会

質問 全国で事業所の倒産や休業業、解散が加速している。このままでは

社協も訪問介護事業から撤退せざるを得ない。町としてどうするのか。

答弁（福祉課長） 国から

訪問介護の加算率を高くすることが示されている。人材不足については県が主体だが、町としても連携して対応する。

質問 コミュニティバス

は岩淵の県道拡幅が完成すると古田への乗り入れ

が可能になる。高池経由で運行出来ないか。

答弁（企画課長） 当局でも考えているが、6往復

に影響が出ないか検討している。



質問 マイナ保険証が半

年たっても利用率が上がらない原因はどこにあるのか。

答弁（住民課長） 今年の

12月1日まで従来の保険証が利用できるから。使い慣れているものを使っている。

質問 国家公務員でも3

割しか使っていないのは使い勝手が悪いからだ。

東京都渋谷区や世田谷区は、国民健康保険加入者全員に資格確認書を送付する。

答弁（町長） この論議は

国でやってほしい。国会の大きな場で強く現状を訴えてもらったほうが良い。

質問 連動型地震と南海

トラフの巨大地震の違いは。

答弁（総務課長） 発生確

率が連動型地震は30年以内に80%。巨大地震は発生確率が想定されていない。

質問 MSNのニュース

で、南海トラフ巨大地震とは、100〜150年周期で発生するとされるマグニチュード8〜9ク

ラスの巨大地震である。と間違った書き方がされている。

答弁（総務課長） 報道を

見た住民の方が適切に判断できるように、巨大地震と連動型地震の違いを知っていただくのは大切な取り組み。地震が揺れれば高台に逃げるのが基本になる。

質問 串本町教育委員会

として戦争遺跡をどう評価しているか。

答弁（教育次長） 戦争を

語り継ぐ史料として重要。

質問 潮岬望楼所・いさ

での飛行場燃料庫・植松の海軍地下送信所・袋の陸軍防空壕は文化財に指定すべき。

答弁（教育次長） 文化財

保護審議会に諮って持ち主の同意を得て指定することになる。

統合小学校に関西万博の木材利用について

町 長 十分検討して、今後の課題にしていきたい



沼谷 美次



6月議会

● 6月議会

質問 住民の高台移転に伴う造成について。

答弁 (企画課長) 個人、企業を含めて問合せがあります。できるだけ安く造成工事ができる手法がないか、それを検討している状況です。

質問 教育現場での対応について、現在の時点で、不登校・暴力行為・いじめ・いじり等について。

答弁 (教育次長) 個々の課題がありますが、今のところ順調なスタートと

考えています。不登校については一定数いますが、個別訪問などで対応しています。

質問 いじりについて、遊びに見えるけど、実はその中でいじめにあっているというのではないか。

答弁 (教育長) 学期ごとに子どもたちからアンケートを取り、早期発見に取り組んでおります。いじりという言葉で学校から報告を受けたことはありません。

質問 校長と教職員の間で、これはまずいということが言える職場づくりになっているのか。

答弁 (教育長) 日頃から管理職と教職員がコミュニケーションを取る、特に管理職の方から積極的に語りかけていく事が大

事。それにより、トラブル等がなくなっていくんじゃないかと考えます。

質問 問題が起きた場合、一人で抱え込まないで職員間同士で一つの問題について、共通認識が十分できるようにするには、どうしたらいいか。

答弁 (教育次長) 毎年教職員に対するアンケート調査を行っております。仕事量、質、身体的な負担は、若干全国平均に比べて高いという状況にはあるけれども、一方で上司、同僚、家族、友人のサポートが大きく、職場としては比較的良好な環境にあるのではないかなと考えております。

質問 統合小学校に関西万博終了後の木材を。

答弁 (教育次長) 建築確

認を通してしている状況で、校舎への木材の利用については難しいと思っております。今、日本館で使った木材について、木材は無償で、その運搬費用は町負担とした受入要望調査が来ています。椅子とかベンチ等に加工して統合小学校や、他の学校にと考えていますが、費用面で検討が必要です。



住民ニーズをしっかりと 汲み取った施策を

副町長 色々な意見を聞いて一番良い方向を検討する



立野 仁徳



6月議会

● 6月議会

串本町長期総合計画
(2016～2025)
の方針に照らし、実態の
在り方について問う

医療について

質問

「心穏やかに出産し、健やかな子育てができるよう、子育て施設の整備と子育てサービス等の充実を図ります」とあるが、産科がなくなり、小児医療が縮小され、どのように子供の数を増やすのか。その具体策は。長期総合計画の政策5原

則の一番目が「自立性」である。助産師の優遇招聘など、本町としての自立具体策を検討いただきたい。

答弁（病院事業管理者）

少子化の進行に伴い小児科・産科医は確かに減少しているが、遠隔地域で適切な診療をする取り組みとしてはIT技術を利用している。オンライン診療や遠隔診療がこれからの方向性ではないかと考える。

交通について

質問

「町民のニーズに対応した利便性の高いコミュニティバスの運行を継続します」とあるが、高校生の定期券発行を要望したところ断られたという話がある。方針との整合性について尋ねる。

答弁（副町長）

100%全ての意見を聞けるわけではないが、住民皆さんの希望を聞きながら一番良い方向性を検討して行く。

産業について

質問

米農家の減少は全国の問題だが、地域の農業を持続的なものにしていくためには時代遅れの補助要件なども含め抜本的な見直しが必要。漁業の担い手支援にあるような継業支援の必要性を行政はどのように捉えているか。時代に合わせ、問題に先回りした本質的な産業振興を求める。

答弁（産業課長）

（農業には）現在メニューがない漁業担い手事業のような補助について、県での創設とも併せ、要求・協議等を行う。

部活動地域移行 問題について

質問

指導時間、責任、大会出場等に関する経済的負担、全て学校から丸投げでは地域クラブ側が運用ままだらない。大会出場に関する経費等、条件確保をどのように考えているのか。

答弁（教育次長）

学校部活動と地域クラブ、大会出場等の活動に関する費用負担に不公平感が生まれないような形で、詳細について検討する。

〈その他〉7月5日防災合宿開催の提案、自主防災の見直し注意喚起。



当町の財務内容を正しく把握するために

町 長 この内容を町民に伝えたい



角 寛(前議員)



3月議会

●3月議会

町民に配布されたチラシに、当町は莫大な借金をかかえ、大赤字36・5億円でY市のように破綻すると類推される表現を踏まえて

質問

将来負担額を赤字と標記する是非と将来負担比率の推移の概要説明を。

答弁

(企画課長) 将来負担額を赤字と記載する事は誤りで起債は民間企業では設備投資等に当たるものです。起債は貸借対

照表には、負債として記載されます。赤字は損益計算書ではマイナスとなります。借入金イコール赤字ではありません。

将来負担比率の推移は、令和2年度84・8%から4年連続で下がり続け令和6年度は35%を見込んでいます。これからの統合小学校等の大型公共事業を想定するとピークは令和9年度で75%程度を予想しています。それがマックスと考えています。

質問

町長が就任される16年前の町債(町負担額)と基金残高と直近令和5年度の数値について。

答弁

(企画課長) 平成20年度と令和5年度比べると町債は27億円減少し、基金(預貯金)は、22億円と倍増しています。

質問

国が、健全化判断比率を設け、作成を義務づけた目的は。

答弁

(企画課長) 深刻な財政危機に陥らないために透明性を確保し各自治体等に適切な財政運営を促すために統一基準を設けチェック機能を向上するための制度です。



上記のQRコードから「串本町の分かりやすい決算書」をご覧ください

「小さな親切」、「見守り」の重要性を踏まえて

質問

要支援・要介護支援以外の独居老人と引きこもり(40才以上)の見守り体制と現状と対応策は。

答弁

(福祉課長) 後期高齢者で介護を受けていない方2490人で独居老人の方は1847人で対応策は生活支援コーディネーター3名・くろしお交流地図が48団体と年々増加しています。

議員から事前に頂いた

藤里町の全国ひきこもり支援モデルケースを参考に研究したい。国が定める調査項目にニーズを把握するため町独自の項目も追加検討したい。

質問

福祉課と住民課が、連携した生活支援等の実施策は。

答弁

(住民課長) 高齢者の保健事業と介護予防の一体化実施事業を令和6年度より実施しています。一期4年間ありがとうございました。

子供が可哀想だから、学区制を廃止すべき

教育次長 学校は地域の中心。学区制廃止は慎重に検討



清水健太郎(前議員)



3月議会

●3月議会

学校

質問 平成18年の教育環境整備審議会の答申では

学校の活力を保つには1クラス25名程度必要とされている。

答弁（教育長） 活力はクラスの人数だけでは決まらない。

質問 国によると、「複式学級が存在する学校規模は、一般に教育上の課題が極めて大きい為、学校統合等により適正規模に近づけることの適否を速やかに検討する必要がある」とされている。

同級生が3〜4人では子供が可哀想。

統合が進まない中、学区制を子供達に押し付けるのはおかしい。

答弁（教育次長） 学校は地域のコミュニティの中心。学区制廃止は慎重に検討すべき。

質問 学校より子供の教育を第一に考えないと、人も移住してくれませんか、逆に逃げ出してしまふ。

統合小学校

質問 統合小は開校時87名で、4873㎡。同時期建設の竜王小学校は開校時314名、9000㎡で39・4億円。

生徒数で言えば3倍以上、面積で言うと約2倍で値段は殆ど変わらない。なぜ統合小は36億円もするのか。

答弁（教育次長） 竜王小

学校は滋賀の南部で地域性が違う。また統合小は6棟にしているのが原因。

質問 6棟にして、十何

億円も高くなるなら、1棟にして、浮いたお金を教育へ回した方が良くと思うが、そういう検討は何もされていない。地域性はどれ程考慮されているのか。

答弁（建設課長） 数字は中々出ない。

質問 地域性は、例えば運搬費で幾らとか、そういう計算をしている。だから地域性の影響で、どれだけ高くなっているか数字が出る筈。数字が出ないのは非常に不透明。

入札方式の基本は一般競争入札。串本町はなぜ例外である指名競争入札をするのか。指名競争入札の短所は「談合が容易

であること」と国の資料にハッキリ書かれている。

答弁（町長） 西牟婁から東牟婁、これは全部指名競争入札である。

質問 竜王小学校は一般競争入札。インターネットで調べると殆ど一般競争入札。指名競争入札でやっている所は見たこと無い。

答弁（建設課長） 指名競争入札は適切に運用すれば有効な手段となる。

統合小と竜王小の比較

	統合小	竜王小
生徒数	87名	314名
面積	4873㎡	9000㎡
金額	36.0億円	39.4億円

災害時のペット同行避難ほか 防災対策について

総務課長 各地区での避難所運営ゲームや同行訓練を提案



長 脊 守 (前議員)



3月議会

● 3月議会
災害に強いまちづく
りについて

質問 災害時のペット同
行避難は、町内の全ての
避難場所です入れ可能か。

答弁 (総務課長) 指定避
難場所には寺院等もあり、
全施設での受入れは難し
い。ペットの受入れの検
討について定めている各
指定避難施設にある避難
所運営マニュアルととも
に、ペットの同行避難に
ついて考えることができ
る避難所運営ゲームやペ

ットの同行訓練を各地区
で開催していただくこと
で、町民の皆さんが同行
避難について考えるきつ
かけになればと考える。



質問 ペットの去勢手術
の補助について、近隣市
町村の状況、また、串本
町の考えは。

答弁 (住民課長) 田辺保
健所管内では、田辺市、
白浜町、上富田町、みな
べ町、すさみ町で、飼い
犬、飼い猫には2000
円、野良猫には3000
円、

円を令和6年度から令和
8年度までの3年間限定
で補助、新宮保健所管内
では、新宮市で、飼い犬、
飼い猫に、手術費の2分
の1、上限6000円を
補助している。

串本町では、現在補助
はしていないが、近隣の
動向を見ながら検討した
い。

質問 避難所の環境改善
を推進するため、トイレ
カーを増やす予定はある
か。

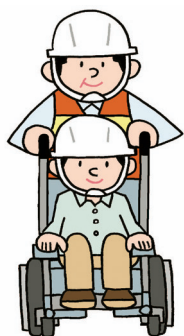
答弁 (総務課長) トイレ
カーを増やす予定はない
が、避難所におけるツイ
レの環境整備は重要だと
考えており、今後、簡易
トイレや携帯トイレの数
を増やす必要があると考
えている。

質問 高齢者や乳児のた
めの備蓄品はどのよう
に考えているか。

答弁 (総務課長) 高齢者
は大人用のおむつ、乳児
用はミルクとおむつを備
蓄している。

質問 要支援者の個別避
難計画の取組状況は。

答弁 (福祉課長) 災害時
要支援台帳には、現在1
454名が登録、うち避
難支援者の登録がある方
が237名、個別避難計
画作成済が15名となっ
ている。今後も、区長や自
主防災組織、関係機関等
と協力しながら、連携し
て計画作成を進めていき
たい。



議会の動き

《本会議》

3月5日～3月19日 第1回定例会
6月10日～6月20日 第2回定例会

《臨時会》

2月6日 第1回臨時会
5月15日 第2回臨時会

《委員会》

【常任委員会】

- 総務産業建設常任委員会
2月25日・3月5日・5月15日・6月10日
6月11日・6月20日
- 文教厚生常任委員会
2月26日・3月6日・5月15日・6月2日
6月11日・6月12日

【議会運営委員会】

1月24日・2月27日・3月7日・5月15日
6月3日・6月18日

【特別委員会】

- 広報広聴特別委員会
1月23日・6月20日・6月24日

【全員協議会】

2月6日

議長

公務日誌

(令和7年1月～令和7年7月 主なもの)

2月

- 20日 新宮周辺広域市町村圏事務組合議会（新宮市）
- 28日 串本町土地開発公社理事会（串本町役場）
// 令和6年度第3回串本古座高等学校地域協議会（串本町役場）

3月

- 12日 串本町水道水源保護審議会（串本町役場）

4月

- 1日 宇宙ふれあいホールSora-Miruオープニングセレモニー（Sora-Miru）

5月

- 19日 令和7年度第1回串本古座高等学校地域協議会（串本町役場）
- 20日 東牟婁郡町村議会議長会定期総会（ぼたん荘）
- 26日～27日 令和7年度町村議長・副議長研修会（東京国際フォーラム）
- 29日 串本町土地開発公社理事会（串本町役場）

6月

- 3日 2025年原水爆禁止平和行進（串本町文化センター）
- 17日 南紀串本観光協会通常総会（メルキュール和歌山串本リゾート&スパ）
- 24日 令和7年度第1回学校給食センター運営委員会（給食センター会議室）
- 26日 令和7年度第1回串本町地域公共交通活性化協議会（串本町役場）
- 28日 橋杭・田原両海水浴場海開き（橋杭・田原海水浴場）

7月

- 1日 令和7年度高速自動車道紀南延伸促進協議会通常総会（新宮市）
- 3日 健康づくり協議会（串本町役場）
- 5日 第36回Japanビルフィッシュトーナメント（串本漁港）
- 17日 みんなの高速道路建設促進協議会総会（串本町役場）



今回の議会だよりは、4月に町議選があった関係で時間がなかったため、9月発行となりました。各委員からいろいろな意見がありました。改善は先に持ち越されることとなりました。

町民のためになる情報を中心に、これからも改善を求めて活動したいと考えていますので、各議員に皆様のご意見をお待ちしております。

編集
後記

